



在京古高同窓会会報
第55号
〒352-0031
新座市西堀2-17-37
在京古高同窓会事務局
TEL・FAX (042) 494-1598
URL: http://在京古高同窓会.com
Email skyoji@jcom.home.ne.jp

発行責任: 大友 文博
編集長: 亀井 明
印刷: (株) ケーヨー

総会へのお誘い

会長 鹿野 軍勝



皆様、如何お過ごしでしょうか。桜は終わり、入学等の季節も過ぎ、今や少し落ち着いた気持ちで、新緑を楽しんでおられる頃かと思えます。

さて、去る1月の合同新年会には、100名近くの会員の皆様のご出席を頂き有難うございました。演奏も歌も、そして何よりも交流と親睦の一時を楽しんで頂けたとしたら幸いです。ここに、曾根副会長始め、準備に当たって下さった皆様に御礼申し上げます。

次は、6月27日(土)の総会を楽しみにしております。皆様の元気なお顔をまた拝見したいと思っております。当日の講演者には、「その歴史が動いた」等の番組で良く知られている元NHKエグゼクティブアナウンサー(理事待遇)の松平定知様をお願いしております。

「伊達政宗」というテーマで、きっと楽しく面白いお話しが聴けるものと思っております。私にとりましても、古高時代の親友でNHKアナウンサーだった佐々木敦君(故人)と同期入局の松平様とお話しができるのを今から楽しみにしております。

秋以降の行事につきましては、蓮つかささんを励ます観劇の会や、東日本大震災から復興の途上にある「ふるさと」探訪ツアーの構想がでておりますので、固まり次第ご案内します。

ここで、同窓会の運営について一言お願いをさせて頂きます。会費の納入は宜しく願います。が、「賛助金」というご寄附も宜しくお願い致します。

従前は「会費一口2000円以上」という形でご寄附を頂いておりましたが、昨年より「会費2000円」と定額とし、それ以上はご寄附とさせて頂いていただきます。昨年は従来以上に多く方々のご協力を得ることができました。厚くお礼申し上げます。今年度もどうか宜しく願います。それでは、6月総会でお待ちしております。

在京同窓会メモ

- ・会計年度は4月-翌3月、年会費は2,000円です。振り込み用紙が同封された方は会費納入をお願いします。
- ・会の健全運営のため、賛助金のご協力をお願いします。
- ・次回会報第56号は2016年1月1日発行予定、原稿は常時受付。

ご挨拶

古川高等学校長 浅野 悟



在京古高同窓会の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さてこの度の異動で、鈴木悟校長先生の後任として着任いたしました。大崎地区の学校勤務は初めてで、まして伝統ある古川高校なので、職責の重さを感じています。ふつか者で至らない点が多々あると思いますが丹誠こめて務めますのでよろしく願います。

先輩諸氏もご存じの通り、高校を取り巻く環境は激変段階にあります。

現行の大学入試センター試験が「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」に替わり、現中学一年生が最初の受験生となることは決まっていますが、テスト内容は不明な点が多い現状です。英語は実施せずに英検やTOEFLで代替するとか、合教科・科目型の問題

を作るとか様々な情報が飛び交っています。

この背景には、国を挙げてのいわゆる「グローバル人材」の育成という目標(課題?)があります。人口減少、少子化の日本にあってこれまで通りの豊かな生活を実現するためには世界市場をリードする多くの優れた人材が必要だといわれます。

まもなく創立120周年を迎える本校ですが、このように大きく変化する社会情勢に対応するため「古高NEXT STAGE」をスローガンに、これまでの取り組みを点検し、新たな飛躍を遂げるために必須のことを抽出し、計画立てて実践して行こうとしています。

しかし、とかく宮城県内だけに目が向いてしまいがちな教員集団です。是非、在京同窓生諸先輩方の「広い視野に立った」ご意見やご助言を賜れば幸いです。

今後とも変わらぬご支援をお願いいたしますとともに、在京古高同窓会のみならずご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

校長略歴

白石市生まれ、白石高校・東北大学卒、59歳
昭55年津谷高を初任に、石巻女子高、宮城一女高、仙台三高、仙合一高に教諭として勤務。その後築高教頭、県教委課長補佐を経て松島高校長。本年4月より古高校長。
教科は地歴・公民。
仙台市に奥様と2人暮らし。
趣味は散歩と読書。学生時代は陸上競技(短距離)、教員ではスキー部、ヨット部の顧問をし、インターハイ出場。

-お知らせ-

平成27年度 在京古高同窓会定時総会・懇親会

- 【日 時】平成27年6月27日(土) 11:30~15:00
- 【会 場】上野精養軒(右図参照) JR上野駅公園口から徒歩5分 電話(3821-2181)
- 【会 費】8,000円
- 【講 演】松平 定知氏(元NHKアナウンサー) 演題:「伊達 政宗」



遅れてきた天下人といわれる政宗は思いもつかない方法で天下を狙っていた。それは・・・

【講演講師】
松平 定知氏
プロフィール

京都造形芸術大学教授
国学院大学客員教授
元NHK理事待遇アナウンサー

昭和19年 生まれ 東京都出身
昭和44年 早稲田大学卒業
NHK入社、高知放送局
昭和49年 NHK東京アナウンス室
平成19年 NHK退社



本部同窓会事務局だより

本部同窓会の近況について

古川高校同窓会

会長 渡邊 義之



今年は何年よりも桜の開花が早く、ここ大崎耕土に花爛漫の季節が到来しましたが、在京同窓生の皆様はお元気で過ごして下さるか。

常日頃から同窓会の諸活動に対し、ご支援、ご協力を賜わり実(まこと)に感謝に耐えません。また、在京古高同窓会が多面的な活動を通して同窓生の絆を強める努力をしておりますことに敬意を表する次第であります。

さて、本部同窓会の動向ですが、先ずは、多年にわたり副会長として多大の貢献をされた長井弘策先生が昨年12月にご逝去なさいました。このことはご家族の皆様はもとより本会にとりましてもきわめて残念・無念であり、まさに痛恨の極みで、改めて先生のご冥福をお祈り申し上げます。

また、高橋亨副会長が昨年12月の役員会で退任され、顧問として

引き続きご指導して頂くことになりました。高橋・長井両副会長の多年に亘るご尽力に心から御礼を申し上げます。

後任の副会長には、菊地文義氏(高18)と村田秀彦氏(高30)が、また、市教育長に就任した監事の青沼拓夫氏の後任として青沼順市氏(高21)が8月の総会を経て就任する運びであります。また、将来を担う役員として、慶応大4年の田中草太氏に就任して頂くことになりました。

なお、今年8月の総会の講師には、自治医大教授の力山敏樹氏(高33)に決定いたしました。

次に、母校の校長ですが、4年間校長として常に生徒に寄り添い、母校の活性化に務められた鈴木悟校長が定年退職されました。鈴木校長に謝意を表します。後任には浅野悟氏が発令されましたが、前任校長同様、連携を密にし、母校の教育活動を全面的に支援して行く所存であります。

次に今年の入学式に参列しましたが、特筆すべきは、栗原市から19名の築館中出身者を含む30名を超える新入生が入学いたしました。PTAの栗原支部の活動も活発な様子であるとのこと。そのうち築館中出身の生徒会長や応援団長が出現し、対築高定期戦になったりはしまいかと思いを巡らしているところ。す。

終わりに在京同窓会が鹿野会長さんを中心に益々活発に活動されますことと、併せて皆様方のご健勝を祈念しペンを置きます。

(昭34年卒)

近況報告

事務局長 遠藤 直樹



ここ数日、初夏を思わせる気温の高い日が続いておりますが、在京同窓会会員の皆さまはいかがが過ごしてでしょうか。

今年度から同窓会事務局長を担当します遠藤です。古川高校を昭和61年に卒業し、昨年着任致しました。現在は女子生徒が約3分の1を占め、校舎も新しくなり、当時と比べれば違う母校のように感じられますが、学校行事や応援練習などを見てみますとまだまだ古高魂が色濃く残っており頼もしく思っております。私自身まだ、やるべき業務が見えてない状況ではありますので在京同窓会を始め、多くの同窓生のお力添え、ご協力をよろしくお願いいたします。

新校舎が落成、供用されて1年が経過し、昨年5月には落成記念行事が行われました。19回生でシンガーソングライターのさとう宗幸氏による記念講演が行われ、自分自身の人生の転機についての内容があり、失敗を恐れずに何事にも取り組むとのメッセージがありました。その中で名曲「青葉城恋歌」も披露され、盛大に終了しました。

次に先日行われました対築館高校定期戦についてご報告いたします。昨年は7勝8敗と惜敗しましたが、今年度は12勝3敗と圧倒的勝利を収めました。1年前から生徒会役員を中心に築高戦勝利に向けて士気を高め、例年以上に今年の一戦にかける意気込みが感じられ、学校が一つにまとまった結果が今年の勝利につながったように思われます。今年の定期戦の様子は東北放送の県内ニュースで特集として取り上げられ、県内同窓生の目にも多く触れたのではないのでしょうか。(通算成績38勝16敗3分)

在校生の活躍について、始めに3月卒業生の進路状況を報告致します。国公立大学への合格者は76名でした。特筆すべき点は中後期試験で19名が合格し、最後まで諦めない姿勢を示してくれました。また、浪人生に目を向けてみれば東京大・京都大合格といううれしい報告もありました。詳細は別表進路一覧をご参照下さい。

また、部活動ではインターハイにソフトボール部、スキー部の内藤法幸、東北大会には陸上競技部の佐々木志玲奈、門間由来が出場しました。特にソフトボール部はインターハイで久しぶりの1勝を挙げ、応援に足を運んでくれた先輩方とともに勝利を分かち合いました。

文化部では吹奏楽が全国大会へ出場し、写真部の吉田咲子が全国総文祭へ出展しました。より高い文武両道を実現することが古高の一層の飛躍につながると思っていますので職員一丸となって努力して参

ります。今年度は古高創立119年目を迎えますが、120周年の節目に同窓生名簿の発刊に向けて準備を進めております。そのための調査が委託業者のサラトからご自宅へ郵送で届く予定になっております。同窓生の交流を活発にするためにもできるだけ多くの卒業生の名簿記載をしたいと思いますので、ご協力をお願い致します。

また、本年度の本部同窓会総会が8月8日(土)の大崎市古川の「芙蓉閣」で開催いたします。自治医科大学教授 力山 敏樹様の講演を予定しております。尚、当番監事は高21・高26・高31・高36・高41・高46回生です。多くの同窓生がお集まり下さいますようご案内申し上げます。(昭61年卒)



左: 熱烈な応援風景
下: 写真型展示
金アラミ
展アザミ



東京蛍雪賞

去る3月1日に行われた卒業式には軍勝会長と児玉副会長が出席し、生徒会・クラブ活動等生活全般に渡り功績のあった2名、生徒会長の嶺岸諒君と応援団長の佐藤勇也君に東京蛍雪賞を授与しました。Ⅱ写真。



成長への努力

生徒会長 嶺岸 諒

この度、東京蛍雪賞という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思うと同時に、支えてくださった方々に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

毎年限られた人のみが経験できる貴重な役職をさせていただき、大きく成長させていただいたと感じています。

生徒会長としての一番の思い出は築館高校との定期戦です。史上初の6連覇がかかっているプレッシャー、そして主催校として定期戦を無事成功させる責任を感じながらの日々は辛いものでしたが、とてもやりがいがありました。

定期戦が近づくと、学校全体の士気を上げること、また開催の準備を進めていくこと、試合に向けた調整をしていくことなど、やらなければいけないことがたくさんあり、様々なことに追われながら過ごす時間はとても難しいものだと感じました。結果は負けてしまい、6連覇を達成することができず悔しい思いをしましたが、この定期戦が私を大きく成長させてくれたように思います。

私はいま、教員を目指し勉学に励んでいます。将来また古川高校に戻り、教壇に立てるよう、再度自身を見つめ直し、さらなる成長のため努力していきます。辛いときや苦しいときに生徒会長として過ごした一年を財産とし、また古川高校卒業生としての誇りを胸に頑張っていきたいと思っています。この度は本当にありがとうございます。

最高の経験

応援団長 佐藤 勇也

この度は東京蛍雪賞という素晴らしい賞をいただけたことに、嬉しく思うと同時に、大変誇らしく思います。

私が応援団長として心残りだったのは、6連覇の偉業のかかる中

行われた古高での定期戦で勝つことができず、連勝を止めてしまったことです。勝敗は最後の最後まで分からず、あと一步のところまで負けてしまい、とても悔しい思いをしました。この悔しさを忘れず、後輩たちには、自分たちの分まで頑張ってもらいたいと思います。

卒業という節目を迎え、今までのことを振り返ると、この古川高校で応援団長として働いた一年間はとても充実した毎日でした。みんなをまとめる力、上に立つ者としての責任感など多くのことを学びました。また、仲間と協力したり、先生に助けられたりすることもありました。そんな自分を支えてくださった方々に感謝しています。

最後に、これからの人生、東京蛍雪賞の名に恥じぬように、またこの古川高校で学んだことを忘れずに精進していきたいと思っています。



左より鹿野会長、佐藤君、嶺岸君、児玉副会長

平成26年度進路状況

国立大 55名

大学	学部	男	女	過卒	計
弘前	医・検査	1			1
	農学生命	1			1
岩手	人文・人間	1	1		2
	人文・法経	1			1
	教育	1	1		2
	工	4			4
東北	文			1	1
	経済	2			2
	理	2			2

大学	学部	男	女	過卒	計
東北	工	1		1	2
	歯			1	1
宮城教育	教育・中等	1	2		3
	教育・初等	2	2		4
	特別			1	1
秋田	教育文化	1			1
	理工		1		1
山形	人文・法経	1	1		2
	地域教育	1			1

大学	学部	男	女	過卒	計
山形	工	4		2	6
福島	人文・経済	1		1	1
	理工	1		1	1
茨城	人文・社会	1		1	1
	人文・コミ	1		1	1
筑波	芸術		1		1
宇都宮	教育・学校	1		1	1
	教育・総合	1		1	1
	工	1		1	1

大学	学部	男	女	過卒	計
埼玉	経済	2			2
千葉	法政経	1			1
	工		1	1	1
東京				1	1
新潟	人文	1			1
	工		1	1	1
京都	工			1	1
琉球	理	1			1
合計		34	11	10	55

公立大 21名

大学	学部	男	女	過卒	計
岩手県立	ソフト		2		2
宮城	事業構想	3	1		4
	看護	1	2		3
	食産業	1	1		1
秋田県立	システム	1	1		1
前橋工科大学	工	1			1
高崎経済	地域政策	1			1
	経済	2	1		3
首都大	都市教養	1	1		1
東京	国際総合	1	1		1
横浜市立	国際地域	1	1		1
新潟県立	国際地域	1	1		1
都留文科大学	文・社会		1		1
愛知県立	音楽	1			1
合計		9	9	3	21

私立大 286名

大学	学部	男	女	過卒	計
酪農学園	獣医	2			2
盛岡	文	1	1		2
石巻専修	経営	2			2
	人間	1			1
	理工	4			4
仙台	体育	5			5
東北学院	文	6	7		13
	法	8	1		9
	経済	14	3		17
	経営	3	2		5
	教養	7	2		9
	工	11	1		12
東北工	工	15	3		18
	ライフデ	1	3		4
東北生活文化	家政	3	3		6
東北福祉	総合マネ	4			4
	総合福祉	5	5		10
	教育	1	2		3
	健康科学	2	5		7
東北薬	薬	2	1		3
宮城学院女子	学芸	23	1		24
仙台白百合	人間	7			7

大学	学部	男	女	過卒	計
東北文化学園	科学技術	1			1
尚網学院	総合人間	5	7		12
秋田看護福祉	看護福祉	1	1		2
東北芸術工	デザイン	1	1		2
いわき明星	薬		1		1
つくば国際	医療保健	1			1
流通経済	文	1	1		2
足利工	看護	1	1		2
国際医療福祉	薬		1		1
自治医	医・医	1	1		2
白鷗	経営	1			1
埼玉工	工	2	2		4
獨協	法	5	5		10
日本工	工	2	2		4
文教	文	1	1		2
	人間科学	2	2		4
文京学院	保健医療	2			2
明海	歯		1		1
日本医療科学	保健医療	1	1		2
神田外語	外国語	1	1		2
千葉工	工	2	2		4
帝京平成	ヒューマン	1	1		2

大学	学部	男	女	過卒	計
北里	理		1		1
	医療衛生	1	1		2
慶應義塾	理工		1		1
工学院	建築	1	1		2
国士館	21世紀	1	1		2
駒沢	仏教	1	1		2
	法		1		1
	経済	1	1		2
	医療保険	1	1		2
芝浦工	シス理工	1	1		2
女子栄養	理工	1	1		2
成蹊	栄養	1	1		2
創価	文	1	1		2
	法	1	1		2
	教育	1	1		2
大東文化	法	1	1		2
拓殖	政経	3	3		6
中央	文	1	1		2
	法	1	1		2
帝京	経済	1	1		2
	医療技術	1	1		2
東海	法	2	1		3

大学	学部	男	女	過卒	計
東海	工	1			1
東京経	現代法	1			1
東京工科	工	2	2		4
	デザイン		2		2
東京女子	現代教養		1		1
東京理	経営		1		1
	理		1		1
	理工	1			1
東洋	法	1			1
	社会		1		1
	理工	1			1
日本	経済	1			1
	文理	1			1
	工	1			1
	松戸工		1		1
	生物資源	1			1
	芸術	1			1
法政	文		1		1
	経済	2			2
	社会	2			2
明治	文		1		1
	政治経済	1	1		2

大学	学部	男	女	過卒	計
明治学院	経済	1			1
立教	社会		2		2
立正	社会福祉	1			1
	地球環境	1			1
東京保健医療	看護	1	1		2
神奈川	法	1	1		2
	人間科学	1	1		2
	工	2			2
神奈川工科	看護		1		1
東京工芸	工	1	1		2
金沢工	工	1	1		2
名城	農	1	1		2
同志社	経済	1	1		2
立命館	法	1	1		2
	映像	2	2		4
京都医療科学	医療科学	1	1		2
広島工	環境	1	1		2
合計		163	97	26	286

卒業式に出席して

昭36年卒 児玉 隆行

3月1日(日)小雪舞う古川高校の卒業式に出席しました。会場の来賓席に着席すると、すでに教職員、保護者、在校生の皆さんは着席されておりました。

程なく卒業生223名が万雷の拍手の中、クラス毎に入場、着席。女子生徒は袴姿、男子生徒はネクタイ姿(一部紋付袴姿)と華やかな服装に隔世の感を覚えました。定刻10時、各賞授与から式典は始まりました。



東京蛍雪賞は、鹿野会長より、生徒会長の嶺岸諒君と応援団長の佐藤勇也君に授与されました。引き続き鹿野会長は祝辞で「卒業は新たな出発であり、皆さんそ

れぞれの道に向かつて、堂々と胸を張って歩んで行って頂きたい」と饒別の言葉を贈りました。

嶺岸君は答辞で、「東日本大震災から4年、阪神・淡路大震災から20年、戦後70年の今年卒業する者として、為すべきことがあると自覚し、今後その使命を果たして行きたい」と力強く語りました。

佐藤君も応援団旗の引渡しや囃南歌斉唱の際、白鉢巻に黒紋付白袴姿で旗を高く揚げ、堂々と登壇、一条乱れぬキビキビとした動作を披露してくれました。

卒業証書授与は、クラス毎に担任の先生が全員を呼名、各クラス代表に纏めて授与、その後代表がパフォーマンスを交えながら、自らの思いを伝える形で進められました。笑いあり、心に響くものありの実に楽しいひとときでした。

鈴木校長先生は「心の糸」と題する式辞で、「君達の成長は、誰よりも私達が知っています。それぞれが一等賞です」と卒業生を称え、詩の最後を語りかけるように歌って締めを括られました。

続いて校歌斉唱、囃南歌斉唱があり、式典は12時20分に終了。退場する卒業生を万雷の拍手で見送っていると、万感胸に迫るものがありました。

実に感銘深い、素晴らしい卒業式でした。

卒業生の前途に幸多かれと祈りつつ、小雨に変わった母校を後にしました。(副会長)

会員による自由投稿

モニュメント

「ヘルシーシテイ」の

序幕式

昭38年卒 佐々木恭次

4月4日(土)大崎市民病院玄関右側に宮本信夫製作モニュメントが完成しました。

桜の開花にはチョッと早過ぎる早春の市民病院に宮本信夫後援会・古高同期会(一五会)の共同主催で、高橋英文副市長や大崎市民病院関係者約40人が集まり、病院という関係上静かな中で、完成をお祝いしました。



さる匿名の篤志家が「来院する人たちに力を与えられ、長く親しまれる作品を設置してほしい」と、宮本画伯指名でこの3月末迄に完成させて欲しいと云う遺言にもと

づいております。

宮本画伯はこの作品を「人間が大自然に支えられ、助けられ生きていくまちーヘルシーシテイ」というコンセプトで、「入院していたひとが作品を見て元気に伸び伸びと、楽しく生きられる大崎市になれば」と願って作り上げた云っております。



是非大崎市へ戻られる折は、市民病院に立ち寄り鑑賞してください。世の中には、相通ずるものをお互い共生し合って暮らしていくものと感じた一日でした。また「緒絶の館」入り口広場にもモニュメント「ハーモニイ」が設置されておりますので、併せて鑑賞ください。宮本信夫後援会事務局兼一五会同期生

エスオーエス

こどもの村訪問記

昭29年卒 佐藤 廣

平成27年4月29日(水・祝日)に千坂孝夫(昭37)氏の呼び掛けで佐々木武磨理事長(昭35)の運営する「エスオーエスこどもの村」を訪問した。

メンバーは高橋俊裕前会長(昭33) 曾根研一副会長(昭30) 児玉隆行副会長(昭36) 佐々木恭次事務局長(昭38) 佐藤廣(昭29) 菅原博之(昭51) 千坂孝夫(昭37)の7名でした。



佐々木泰子施設長(夫人)を囲んで

朝10時、JR高尾駅に集合、まずは昭和天皇陵を訪ねる。当日は天皇誕生日の祝日のせい、全国から集まった黒いスーツ姿で整列した集団が陵内を占め、異様な光景の中で参拝をした。次に向ったのは高尾みころも霊

堂（産業勤労者の霊堂）で、高台にあり、眼下の眺が素晴らしく、斜面に植え込まれた躑躅も満開で見事だった。途中の風景はまさに、初夏の眩い日差しと若葉の緑と木香薔薇の黄色が、鮮やかで印象的だった。



佐々木武磨理事長を囲んで

やっと、こどもの村に到着。その成立ち等佐々木理事長から説明を受けた。一家族と同様な生活が出来ると、棟が配置されており、図書館も備えてあった。子供の数と同数の職員が必要になって来るとの事だった。

丁度、敷地の庭には、大きな鯉のぼりが風にはためいていた。

本日のイベントの一つである千坂さんの「蕎麦打ち」二八蕎麦とうどんなど、材料を自前で持参し、手際よく料理を拵えてくれた。なかなかのものであり、皆からもおいしいと称賛の声があがった。食後には種々の話題で、賑やか

に盛り上がり、楽しい時間を過ごした。

帰り際に、参加者からの気持ばかりの寄付金を施設長さんに手渡ししてお礼の挨拶を行い。駅まで送って頂き、散会となった。

「エス・オー・エスこども村」とは社会福祉法人・児童擁護施設として佐々木武磨理事長の父三十三郎氏（旧古中19回卒、敷玉）が交通遺児を救済し、暖かい家庭で社会に復帰させる理念で、昭和46年に私財を投じて設立。

現在家庭事情により一緒に暮らせなくなった児童31人を預かり、18歳迄に社会生活が営めるように日常生活を含めてサポートしている。運営費は団体や個人の寄付に支えられている。皆さんで応援しましょう。

連絡先：八王子市裏高尾町99-1
TEL：0421661187333

900年の時を経て
昭和42年卒 大友 文博

田尻の同級生から誘われて多賀城の歴史博物館に展示されていた北小松（旧田尻町）の千手観音を見学にいった。

私はこの十一面千手観音菩薩坐像が平成22年に県の重要文化財に指定された時に見に行ったことがあり関心があった。その時は、観



修復前の十一面千手観音菩薩坐像の肩、二重まぶたの切れ目、きれいな印象を与えてくれた。私が小さい時住んでいた北小松は多賀城が十できた時代に陸奥の先住民・蝦夷との戦いに



今は無き小松寺周辺（故大友一良氏宅周辺）

音菩薩は痛んだ昭和初期に寄進された薄暗い小さな御堂の中で、1.5mぐらゐの菩薩が大きな光背をもち台座に座っていた。埃も被っていたのか全体が色あせており（写真）すこく歴史を感じた一方、御堂へ上がる階段なども形をなしていない、これが重要文化財の扱い方かと驚いたものであった。

備えて築かれた新田柵の中心でありこの観音菩薩はここにあった小松寺の本尊である。

小松寺は東国でも極めて古く、平安末期の今昔物語に「陸奥の新田郡に小松寺あり・・・」といわれ、延喜年間（901〜922年）に建立された秀嶋山医王院小松寺である。

小松寺は先住民の安倍貞任の叔父が大僧正になっていたが前九年の役で源頼義に焼き払われ、その後藤原清衡（母は安部貞任の娘）の時に復興し、大きく栄えたが藤原泰衡が源頼朝に滅ぼされた時に廃寺になった。

後世、大崎氏が小野に築城した際に祈願寺として再興したが大崎氏滅亡で無縁寺となり廃絶、その後伊達政宗が寺禄を与え、二代忠宗が仙台大崎八幡の実雅法印へ隠居地として与え開山したが、明治初年寺禄がなくなり、再び廃寺となった。

観音菩薩はこの地方の歴史の変遷をみてきた証人であり、今900年の時を経て再び私たちの暮らしをしっかりと見守ってくれるものと思う。菩薩の修復と併せ観音堂、そこへ上がる階段の修復も県市の支援をお願いしたいものである。

震災と文化財

修復後の観音菩薩

2015年4月4日[土] - 5月17日[日]

大崎市教育委員会特別展

貸ビル、貸マンション業

株式会社 佐々木商事 代表取締役
株式会社 アクアベンドジャパン 代表取締役副社長

佐々木 光一路 (昭和33年卒)

〒144 東京都大田区南蒲田1-1-21 佐々木ビル
-0035 第一京浜国道沿い京急蒲田駅前
電話 (3739) 2468
FAX (3732) 7700
HOT Line 090-3202-6393

情報処理のエキスパート 完成図書・デジタル化総合サポート

電子納品作成支援
おまかせください!

導入から成果品まで専任スタッフがきめ細かく対応しバックアップいたします。

専任スタッフ・有資格	
CALS/ECインストラクター	10名
電子化ファイリング	2名
文書情報管理士 1級	1名
2級	3名

代表取締役会長 **早坂清吉** (昭和29年卒)

株式会社 ケーヨー <http://www.keyo.co.jp> E-mail: info@keyo.co.jp
本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-1-16
☎ 03-3242-0191 FAX 03-3242-0167

第22回 旧古川市内四校新年の集い

「新年の集い」の報告と今後について 昭41年卒 菊地 務

第22回「新年の集い」は、1月24日(土)午前11時より例年通り、上野精養軒で246名の参加者で開催されました。

開会宣言の後、四校代表挨拶として、在京古高同窓会の新会長になられた鹿野軍勝さんが新年の挨拶をされ、続いて古川高校校長・同窓会会長、古川工業高校校長・同窓会会長、古川黎明高校校長・同窓会会長、古川学園高校同窓会会長と続き、来賓挨拶では高橋英文大崎副市長、最後に首都圏大崎連絡協議会の佐々木欽三会長の挨拶で締めくくられました。いつもの事ながら、遠路はるばる上京されご出席頂いた皆様には、幹事の一人として感謝申し上げます。

数分間の休憩をはさんで、新春コンサートが始まりました。今回の幹事校は古高だった為、役員の方々が1年近く前から、少しでも沢山の同窓生の皆さんに総会や懇親会に参加して頂く為に公演内容を色々検討した結果、過去3回とも評判になった同窓生のプロ演奏家や音楽家の皆さんに公演依頼をする事になり、曾根副会長のご尽力の甲斐あって、黎明の昭和63年卒でアンサンブルピアニストの第一人者である野間春美さん(古川出身)、古高の昭和47年卒で「NHK歌謡コンサート」のオーケストラのコンサートマスターを務めているヴァイオリンの工藤春彦さん(中新田出身)、昭和62年卒で東京交響楽団首席フルート奏

者の相澤政宏さん(涌谷出身)、昭和62年卒でオペラ歌手の成田博之さん(高倉出身)、平成元年卒で国内外のコンクールに数々の受賞歴があるサクソフォンの大和田雅洋さん(小牛田出身)の5名に出演の快諾を頂き、5名が一堂に集まって公演して頂くには短いひと時でした。

古高在学中の平成18年に、全日本学生音楽コンクール声楽部門で全国第3位に入賞し、東京宝雪賞受賞者でもある現役芸大大学院生の佐藤直幸さん(松山出身)がサプライズ出演して、朝ドラで話題になったスコットランド民謡を歌い、拍手喝采でした。(因みに1位になった人が甲子園球場の選抜高校野球開会式で「君が代」を歌われるそうです。)

このような素晴らしい先輩の活躍を若い人達に知って頂き、楽しいひと時の共有はどのようでしたら出来るのか? 胸にこみ上げるものがありました。

総会が一段落し、休憩を挟んで懇親会の部に入り、各校有志の歌や踊りなど多彩なセミプロの皆さんで楽しい場を盛り上げて頂き、2時間はあっという間に閉会の運びとなり、解散後、各校ごとや学年ごとに二次会に流れてゆきました。

今後、総会や懇親会にもっと若い人達に出席してもらう為、どうしたら同窓会に興味を持って頂けるか? 皆さんで色々意見を聞き入れて実行してみたいかがでしようか? 来年より2年間は他校が幹事校ですが、ホームページの利用も含めて次の幹事校まで皆さんで考えませんか? (幹事)

古川市内 四校 第22回旧古川市内 四校



工藤事務局長と工藤春彦さん、兄弟初演奏

第22回旧古川市内 四校



左より 曾根副会長、野間さん、相澤政宏さん

旧古川市内 四校 新年の集い



出演者全員で「四つ葉の仲間たち」(四校愛唱歌)を演奏



サプライズ出演の佐藤直幸さん



大和田雅洋さん



野間春美さん



成田博之さん

第22回四校合同新年会 古高出席者名簿

Table listing attendees of the 22nd joint New Year Party of the four schools, including names, graduation years, and roles. The list is organized by school and includes names like 高橋 英文, 鈴木 悟, 松谷 篤郎, etc.

平成26年度会費納入状況一覧(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

同窓会活動の財源としての年会費並びに賛助金を、皆さまにご協力いただきありがとうございました。納入された方々のご芳名を記して、お礼に替えさせていただきます。

	氏名																			
昭16	今野	栄喜	高橋	三郎	福島	光男														
昭17	笹原	猛																		
昭18	加藤	茂	野村	喜太郎																
昭19	青沼	康男																		
昭20	安倍善次郎	青沼	瑞夫	荒木	和郎	熊谷	虎夫	後藤	雅久	高橋	昭典	日野	次朗							
昭22	大曾根良衛	松本	慶蔵	諸岡	久男	結城	雅巳	門馬	秀夫											
昭23	半田	慶男																		
昭24	我孫子静夫	門脇	健	小林	昭	齋藤	馨	齋藤	弘	早坂	揆男	三浦	澄能							
昭25	岸	勝也	工藤	英三郎	袖井	林二郎														
昭26	相澤	清記	生亀	弘	柏倉	亮夫	鈴木	桂吾	鈴木	俊男	角田	啓輔	中澤	令是	谷地	森	税			
昭27	跡部	太一	天野	仁二	岩渕	弘	氏家	明朗	大内	史彦	太田	徹	佐澤	正剛	佐藤	清勝	菅井	一		
昭28	菅原	峯雄	瀬川	博義	中島	正二	中森	高	春田	紘輔										
昭29	小元	広悦	佐々木	修規	中川	裕雄	早坂	明久	山田	四郎										
昭29	岩渕	瑞穂	近江	誠一	小川	春男	小野	賢次	金原	章郎	金村	繁	菊地	務	佐藤	郁郎	佐藤	興市		
昭29	佐藤	茂	佐藤	廣	関	信良	関口	克己	高橋	清亮	高橋	滉	高橋	勇悦	長浦	稠	早坂	清吉		
昭30	福富	啓祐	峯村	芳彦	八尋	恭平	湯本	良師												
昭30	相原	相	浅野	和夫	尾崎	光彦	門脇	喜代志	門脇	敏明	岸	孝仙	岸	康男	木村	哲彌	京極	恒由		
昭30	小松	伍郎	佐々木	英三	佐々木	豊	佐藤	輝久	諏訪	政志	瀬戸	順悦	曾根	研一	高橋	廣	都築	伴		
昭30	塚田	容三	中村	惇	中澤	丙吾	平野	武	三塚	正志	師山	政夫	山中	廣志	横山	武	和田	勝義		
昭30	渡辺	吉郎																		
昭31	阿部	進	相澤	昭男	浅野	平男	浅野	森男	安住	栄喜男	生亀	功	石川	勝夫	大石	隆一	奥村	信良		
昭31	木村	智明	熊谷	正俊	今野	仁	佐々木	寛	田中	稔夫	長井	弘策	福原	克彦	松谷	嘉男	森	茂樹		
昭31	森谷	文彦																		
昭32	遠藤	康光	大久保	通	大森	英樹	木戸	秀彦	北村	武行	佐々木	勝也	佐藤	満行	下屋	勝	竹谷	靖夫		
昭32	野田	利美	沼倉	和雄	原	清三	門間	俊二	渡辺	光夫										
昭33	大友	正行	大山	隆志	小堺	勉	今野	聡	斎藤	龍次郎	佐々木	光一路	佐藤	厚	菅原	富男	鈴木	節夫		
昭33	鈴木	将夫	高橋	俊裕	成田	良元	野村	高義	早坂	英郎	福原	喬夫	藤本	幸昭	三浦	義明	森谷	拓夫		
昭33	山本	道也	結城	睦夫	渡邊	紘也														
昭34	青沼	行雄	出雲	義朗	後藤	孝	宍戸	志智	澁谷	攻	宮野	貞司	村上	金吾						
昭35	阿部	信雄	石田	靖夫	伊藤	勝利	宇佐美	潔	梅沢	和男	大澤	邦敏	大沼	直紀	北村	忠則	黒岩	弘一		
昭35	今野	正弘	佐々木	恭二	佐々木	武磨	佐々木	庸二	鈴木	啓次	鈴木	喜昭	早坂	尚	我妻	一美				
昭36	江崎	肇	大曾根	秀憲	大益	弘	片倉	康	鹿野	軍勝	菅野	俊次	児玉	隆行	佐々木	鍊三	佐藤	宗博		
昭36	菅泉	徹	木村	正宏	熊谷	伸一	齊藤	武夫	宍戸	俊一	鈴木	幹	高橋	幸裕	千葉	昇	藤本	義明		
昭36	萩田	秋雄	富士	智吉	枅澤	敬	松崎	仁也	吉田	二郎	我妻	幾久寿								
昭37	阿部	孝	渋谷	孝	杉野	邦熙	田口	正志	千坂	孝夫										
昭38	阿部	重人	大曾根	昇	菅野	英俊	木村	康之	今野	丈夫	佐々木	恭次	佐藤	勝昭	菅原	清春	菅原	廣吉		
昭38	高橋	忠世	遊佐	義男	渡辺	将郎	大場	和男	宮本	信夫	飯塚	洋								
昭39	石堂	達夫	上野	正司	菊地	義信	後藤	雍正	笹原	誠一	澁谷	榮男	菅原	静	千葉	則道	前沢	義隆		
昭40	浅野	仁也	石堂	和也	武田	俊夫														
昭41	石川	厚	菊地	務	今野	忠雄	佐々木	宗實	渋谷	量	高橋	秀之	藤井	欣三	藤吉	和史	宮本	力		
昭41	八木	正志	渡邊	幸之																
昭42	岩渕	功	大友	文博	木村	智則	酒井	信一	佐々木	昭美	佐藤	勉	大黒	恒光	三浦	和夫	森谷	里美		
昭42	門田	芳司																		
昭43	遠藤	卓三	佐々木	博																
昭44	相沢	次雄	青沼	文昭	角田	耕一														
昭45	荒川	忠一	猪股	謙二	岩瀬	昭典	内田	和博	鬼沢	慎一	小畑	伸一	角張	信隆	佐々木	質	佐々木	裕祥		
昭45	佐藤	実	只野	祐	武藤	信彦	茂庭	進												
昭46	遠藤	孝	笠間	邦彦	加藤	伸	鈴木	規仁												
昭47	鈴木	博	高堀	昭己	森谷	隆光														
昭47	相澤	健二	工藤	春彦	高橋	邦博														
昭48	伊藤	健一	石川	克城	小川	平野	貝	修二												
昭48	桜井	俊一	早坂	正																
昭49	早坂	正																		
昭50	早坂	明彦	岡崎	裕哉																
昭51	菅原	博之	早坂	時男	細川	源治	道家	篤夫												
昭52	高橋	忠悦																		
昭53	浅野	正則	高橋	昭彦																
昭55	亀井	明	佐々木	三男																
昭61	渡邊	博之																		
昭62	相澤	政宏																		
平11	菊地	宏幸																		

**年会費・賛助金の
ご協力のお願い**

昨年会則を変更して年会費を一律一口2千円として、新たに賛助金を設けました。現在案内送付者総数950余名に対して26年度実績で年会費納入会員は会費納入一欄に記載のとおり311名となっております。

収支はここ数年約20万円赤字決算で推移して、過去の預貯金を補填して維持して来ております。このままでは預貯金が枯渇して2、3年内に維持できなくなります。

継続的な同窓会活動を行いながら、財政健全化の為に、年会費並びに賛助金のご協力を是非お願い致します。

在京同窓会事務局

会員通信

●抑制し難し懐旧の念。(S16 福島光男)
●高齢者自立生活に懸命。皆様の健闘を祈る。(S18 佐々木 勉)

●震災後、同県人古高出身の誇り高く活躍している人の多いのに驚いておられます。それにしても日々伝わる計報は全部年下です。同会そして皆様の永遠の御多幸を念じておきます。(S22 結城雅巳)

●28年6月まで社協会長職を続行することになりました。市民の福祉のため、又原発風評の払拭に頑張っています。(S22 門馬秀夫)
●福島県南相馬市在住。若い頃はテニスや登山、会社の海外出張が多く、南水洋と南米大陸以外の国と地域を殆ど出張で自由でしたが、現在は下半身と脚部が不自由です。(新年会を)欠席しますが御盛会をお祈りしております。(S23 大金昭夫)

●家内の介護も足かけ9年、主夫業専念のため、外出もままならず、健康維持のため早朝ウォーキング、庭のミニ菜園で旬の野菜作りとバラ各種、蘭、葛葉、クレマチス等々花の栽培で忙しくも自然との対話を楽しんでいます。(S24 齋藤 馨)

●千葉に転居して2年5ヶ月、生活には大分慣れたが気候の変化に驚いています。昨年と今年で冬場の富士の姿を見る機会が大幅に変わり、空気の汚れを実感しました。最近ようやく世界遺産らしい富士が見え喜んでいきます。(S26 相澤清記)

●いつも在京事務局方々より親切な連絡に感謝しております。小生の生まれ故郷の近所で育った成田(バリトン歌手)先生の公演を聞きたくて(新年会に)出席(妻同行)させて頂きます。(S26 柏倉亮夫)

●健康保持のため定期的な通院は続けておりますが、週2回の腰痛水泳教室は30分ほど出席しております。泳ぐのが続けることが現状の要のようです。(S27 氏家明朗)

●12月中旬に50年続けてきたワインの輸入販売を第三者に譲り渡しました。これからは人生を楽しむ予定です。(S27 山口朝一)

●第54号は特に良かったです。貴兄(事務局長)の古希記念大会は見事でした!毎日38kmを、常磐自動車道を運転して(水戸→日立)診療しています。(S29 金原章郎)
●日鉦記念病院

●都立産業技術センター織物技術分野の方とコンタクトをとり始めたがどうか。ボケ防止と考えたが? (S29 菊地 務)
●毎日9時~16時勤務。毎週土曜ゴルフ。連休3回海外ゴルフ。(S29 坂清吉)
●幕末期の尊皇攘夷運動の「天狗党の乱」の史跡を歩いていきます。茨城・八千代在住。(S29 湯本良師)

●こころうさまで。眼病の為、今回は(新年会に)参加できません。他に、身体的に悪い所はありませんので、眼が回復したら参加します。よろしく。(S30 佐々木 豊)

●日頃は、約40坪程の土地で、家庭菜園をして楽しんでます。今では農家の人もも悪意になり、糞を頂いて堆肥を作り、有機栽培の出来の良い野菜作りを目指して励んでおります。(S30 横山 武)

●昨年10月に喜寿を迎えました。人生まだまだこれからと傘寿を目前に古高魂を発揮して頑張る積りです。(S31 相澤昭男)

●「ポランテア」ラポート」3年目。①会報の発行 ②賛助会員募集により財政基盤の強化 ③「利用者」の市民のラポート(絆)をはかる。障害者と市民のラポート(絆)をはかる。(S33 早坂秀郎)

●中学3年の孫と青春18キップの旅をしたり、まだ元気に動いています。(S32 門後二)

●毎回ありがとうございます。民謡の会総会・新年会の為、会の総務の為、事業報告・計画等あり、(新年会に)参加出来ないのが残念です。(S33 小堺 勉)

●元日付で後期高齢者Zoneに突入。未だにチョコチョコと開発機の基本設計業務に携わっていますが、これでは日本の将来に暗いね!!(S33 渡邊敏也)

●毎週月・金、グラウンド・ゴルフを行っています。又、合間に家庭菜園で有機肥料、無農薬野菜を収穫したり、余生を送っています。(S34 渋谷 政)

●退院後の療養治療中で、日常は支障なく生活しての病院検査等で通院しており、町内の自治会の活動作業や当番作業には参加しております。(S34 村上金吾)

●資格試験合格を目指し頑張っております。チャレンジ精神を失ってはおりません。(S35 阿部信雄)
●町会の副会長としてポランテア中

心に活動しています。その他、在京有備会事務局長として活動しています。(S35 梅澤和男)

●何時もご案内ありがとうございます。当日(新年会)は商売で展示即売会の為、大変申し訳ありませんが欠席させていただきます。皆様様の良い年でお迎え出来ます様念じております。(S35 北村忠則)

●時折、孫達(3名)と会える楽しみを感じている生活ですが、その孫達も昨年10月、息子の転勤でアメリカに行ってしまった。健康維持のため家内と海外旅行を楽しんでいます。(S35 我妻一美)

●いたって元気です。旅行、ゴルフを生きがいにしています。日程合わず(新年会に)出席できず残念です。(S36 木村正宏)

●ラジオ体操、新聞に目を通し、庭には小鳥が集まり水遊び、ほっとした一日が始まる。時間を大切に、急がず、一日一日を過ごす。体力の衰えを感じながら、健康に注意しています。(S36 藤宗博)

●昨年は管理組合の理事長としてマンション全戸の専有部の給排水管交換工事の統括を担ったことで超多忙な一年でした。(S36 戸後一)

●現役時代の3M(ヒト、モノ、カネ)の管理が儘ならぬ現今。千支6巡の体年齢は31歳と告示された。寒冷地育ちでふかふかのウール100%に縁遠かつたこともあり、カネのコントロールが上手でない。地域自治会、高齢者就労、高専授業(OCW)等と重なります。いつものお誘いですが(新年会に)参加しかねます。(S36 菅原 徹)

●過日、児玉君から連絡をいただき(新年会に)出席の心積もりでございましたが、海外出張と重なり出席叶いません。鹿野会長始め、皆様によりよろしくお願いします。元気でやっております!!(S36 吉田二郎)

●老老介護の日々です。(S37 相澤利重)
●横浜から福島に移住して約10年になりました。地域おこしで頑張っております。(S38 浅野勝吾)
●福島県西白河郡

●古希にして今しも迷ふ我ながら、不惑の心など忘れなげにけり。年老いても恋ひしと思ふふと、戻りてしがな十九の春に。(S38 飯塚 洋)

●終戦の年に生まれ、内地の都市は焼土となり、外地からは引揚者が戻り、父母・先生方も大変な苦勞の中で我々を育てて下さったと思います。自分等は戦前の教育を受け、我々には民主教育

を教えるといった苦勞も多々あったことと思ひ恩返しをどう生きるか? (S38 今野丈夫)

●大崎市立病院のモニュメント制作。遺言による寄付で健康第一シテイの象徴として全力投球。地方創世の幕開けになりますますよに祈願。(S38 宮本信夫)
●造形美術家

●①元気に家とマンション直し。②イタリア民謡を歌って、去年は10回ステージに立ちました。(S39 宇野正司)
●サンキュー会(四校の39年度の会の仲間と紅葉の日光に吟行しました。(S39 石堂達夫)

●仕事(月に10日位)と趣味(ジョギング)を両立させながら同居の孫二人のお相手をしていきます。幼児の成長に、自分の年を忘れてしまいます。(S39 笹原誠一)

●いつの日か、仙台から参加したいと思っていた行事(新年会)。本日現在での、自分の健康状態と家族の諸事情を総合的に考慮し、出席の可能性大。前夜、仙台駅前から深夜バスで上京の意向。(S40 千葉治郎)

●昨年、出光興産(株)のベトナム沖の石油開発の仕事を終え、東京都町田市で悠々自適の生活を送っております。(S41 石川 厚)

●幹事の皆様、いつも大変お世話になっております。つくばの農林水産先端技術研究所で元気に働いています。(S41 高橋秀之)

●「66歳のオヤジ」になりましたが、現役の商社マンとして主にインドから電子材料の輸入に奔走しています。しかし時差ボケが辛くなりましたので、そろそろリタイアを考えています。大崎耕土のますらおも、孫3人の老人です。(S42 岩淵 功)
●協栄ケミカル(韓国国際)
●三喜(働く喜び、学ぶ喜び、遊ぶ喜び)、人生を楽しんで過しております。(S42 佐々木昭美)
●BIP(株)

●この会(新年会)への参加は初めてです。どのような方々にお目にかかれるのやら、「新春コンサート」を楽しみにしております。(S42 三浦和夫)

●9月末に退職しました。41年6ヶ月の会社生活にピリオドを打ちました。現在はウォーキングを始め、体力づくりに励んでいます。(S43 佐々木博)

●新たな事業のために準備しています。今回は別件の用事のため(新年会を)欠席します。お願いですが、新年会の資料を送付させていただきます。よろしくお願いたします。(S43 相澤次雄)

●定年後マンション管理をしながら、好きな油絵を描いています。(S44 青沼文昭)

●アマチュア主体のスポーツ雑誌(隔月刊)を刊行しました。新年会の懇親テニール毎に1セットずつプレゼントしたいと思ひます。見本を佐々木様事務局)に前送しますが、古川四校の情報、各号に載せていきます。(S45 岩瀬昭典)
●河北新報総合サービス)
●同窓生・同級生との再会を楽しみにしております。(S45 内田和博)
●一級建築士事務所 K&Mパートナーズアソシエーション)
●娘の出産準備等で今回は(新年会を)欠席しますが、来年は必ず参加したいと思っております。(S45 武藤信彦)
●埼玉ビジネス(株)

●定年後(2年目)の健康法(7万歩以上)週)や暮らし方について、工夫しているところです。(S46 遠藤 孝)
●いつもご案内いただきありがとうございます。今年で満60歳になりましたが、元気で働いております。(S48 伊藤健二)
●株日本政策金融公庫

心よりご冥福をお祈りいたします
菅 昇氏
(昭23年卒)元在京同窓会事務局長
大場 恒明氏
(昭27年卒)
久光 崇氏
(昭28年卒)
内田 将夫氏
(昭35年卒)
工藤 邦保氏
(昭40年卒)
鹿野 裕市氏
(昭46年卒)
平成24年3月20日
平成26年10月18日

編集後記
鈴木校長が退職され浅野新校長となり、また本部同窓会事務局長も工藤先生から遠藤先生に交代しました。お二人には在京同窓会への出席のみならず毎回雪へ投稿いただき大変お世話になりました。あらためてお礼を申し上げます。また浅野新校長と遠藤事務局長には母校や同窓会の発展のためにご協力を宜しくお願いたします。

(大友)